

分析試験成績書

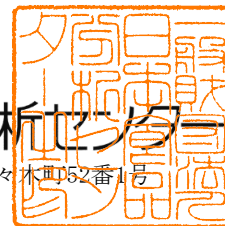
依頼者 善水株式会社

検体名 あんぱい酵素水

一般財団法人

日本食品分析センター

東京都渋谷区元代々木1-52番1号



2022年04月27日 当センターに提出された上記検体について分析試験した結果は次のとおりです。

分析試験結果

分析試験項目	結果	定量下限	注	方法
ビタミンA(レチノール活性当量)	-	1
α-カロテン	-	1	高速液体クロマトグラフィー
β-カロテン	-	2	高速液体クロマトグラフィー
チアミン(ビタミンB ₁)	-	3	高速液体クロマトグラフィー
リボフラビン(ビタミンB ₂)	0.06 mg/100ml		高速液体クロマトグラフィー
ビタミンB ₆	0.050 mg/100ml	4	微生物定量法
ビタミンB ₁₂	-	5	微生物定量法
総アスコルビン酸(総ビタミンC)	-	6	高速液体クロマトグラフィー
ビタミンD	-	1	高速液体クロマトグラフィー
ビタミンD(国際単位)	-	1
ビタミンE(α-トコフェロール)	-	1	高速液体クロマトグラフィー
ビタミンK	-	1
フィロキノ(ビタミンK ₁)	-	1	高速液体クロマトグラフィー
メキノ-4(ビタミンK ₂)	-	1	高速液体クロマトグラフィー
葉酸	8 μg/100ml	7	微生物定量法
パントテン酸	-	8	微生物定量法
ビオチン	2.4 μg/100ml	9	微生物定量法
イノシトール	310 mg/100ml	4	微生物定量法
ナイアシン当量	0.20 mg/100ml	10
ナイアシン(ニコチン酸相当量)	0.20 mg/100ml	9	微生物定量法
トリプトファン	-	1	高速液体クロマトグラフィー

依頼者指定の単位当たりに換算した。

注1. -:定量下限未満のため換算せず。

注2. 食品表示基準について(平成27年消食表第139号)別添 栄養成分等の分析方法等。-:定量下限未満のため換算せず。

注3. チアミン塩酸塩として。-:定量下限未満のため換算せず。

注4. 使用菌株:Saccharomyces cerevisiae(S. uvarum) ATCC 9080

注5. 使用菌株:Lactobacillus delbrueckii subsp. lactis(L. leichmannii) ATCC 7830。-:定量下限未満のため換算せず。

注6. ヒドラジンで誘導体化した後測定した。-:定量下限未満のため換算せず。

注7. 使用菌株:Lactobacillus rhamnosus(L. casei) ATCC 7469

注8. 使用菌株:Lactobacillus plantarum ATCC 8014。-:定量下限未満のため換算せず。

注9. 使用菌株:Lactobacillus plantarum ATCC 8014

注10. ナイアシン(ニコチン酸相当量)及び1/60トリプトファンの合計量をナイアシン当量とした。

以上